F

康

優

良

公営第一住宅 井町

七、

四五〇々

五所川原高等学校

五所川原農林高等学校

金六千円也 金六千円也

危

な

VI

街頭募金目標額

乳幼

児の

表

Ħ.

所川原地

区

即

八ヶ村

消

防

団

定 期

観

閥

式

揚

生屋

であって深く感謝致します。 欄布本引柳新元栄 一日より

應分の御襲出金をお願い申上げます 当町の募金目標額は、金拾参万参 九百六拾六円街頭募金目標額金 毎月へお伺い致しますから、何卒 ますことは皆さんの御同情の賜物 ある御協力をお願い申し上げます 居りますから町内の皆さんの御 本年も五月中に各町内の募金委員 毎年当町は優秀な成績を挙げて居 夢金運動は本年も例年通り行わ 齊に行われる『白い羽根』赤十 住 町町町宅町町町町 標額次の通り 三、〇二六四 五、四二七《 九〇六《

三六 二三一八七九六三四一三八 六〇一ク 一六〇~ 八二五~ 五三五。 〇二五0 七七六人 00110 五七~ 九〇八 七一八

清掃美化

環

境

よ

祈願所に指定となり、時の藩主信寧

公より神賓として大神明宮大麻、

神田扇を奉納せられ、三年神田扇を奉納せられ、三年

あります。又暖かな陽氣と共に蠅やどみ箱、下水等に薬劑(DDT油又 除は欠くことの出來ない重要行事で越した蠅や蚊の産卵に先だつて便池 家庭内に充滿しこれを一掃する大掃明朗化する所以でもあります。冬を

明治六年四月組中の祈願所であ

白い羽根

Ŧi.

所

JII

原 町

赤十字募金委員会

字募

金

目

標

額

きまる

前七時半から木村

神

明

宮

長橋、松島、栄、

供の火遊びなどにも細心の注意を

鶴田、梅澤、

式は五月七日午后一時より五所川原 ル、及幼兒コンクールの入賞者表彰 尚当日の授賞者左の通り 等あり、盛会であった。 童、生徒達によるレクリエーシ 開会に引き続き賞品授與來賓祝辞 公会堂に於て挙行された。 さきに行われた赤ちやんコンクー 健所、北津軽社会福祉事務所共催 赤ちやんコンクール授賞者 (五所川原関係)

報

町

平下中平井町町 幼兒コンク 敷川錦新川下 島端 端井 町町町町町町町

ル授賞者 佐小外 神加嶋堀長木 內峰村 智 汀 藤元 K 川崎 一支代 木 則惇 育 栄子子子章子 子昭一



発行所 五所川原町 電話(二八番||二八番 奥印 務 課 刷株式会社 廣報 役場 係

北津軽郡五所川原町 か町

9

を徹底的除去するよう何卒御協力下

撒布して昆虫発生源

和二

一十八年度

犬

登

錄

二十八日 二十九日

(三上克比先生)



五所川原中学校

金八千円也 考 (三十倍以上に薄めて使用する) メゾール五百匁 一六〇円は メゾール五百匁 一六〇円は メゾール五百匁 一六〇円は

五月は大火になる危険の最も强 子供の火遊 U

年ともいわれています消防本部では ともいわれていますすり、 一 今年は又周期的にみて大火の起る 三、 類、 類、名、休格等 類、名、休格等 (青森縣收入証紙でもよい)

原支部管内五所川して居りますから皆さんはこの期間縣消防協会五所川して居りますから皆さんはこの期間 この時期を春季火災予防强調期間と 公民館圖 書資 出

中特に火の元に注意するばかでなく 0 いて

||一〜・・||(す)いようにしましよう。 | て、地方文化の振興を図るをもつて||一好、七和、飯詰 拂つて絶対に火災を当町から出さな 智性の向上を図り、良き社会人とし表権。 私島 || 分 い致します。 民の皆様、是非御利用下さる様お願 民の皆様、是非御利用下さる様お願 公民館では読書を通じて、教養と

五四

六月一 二十九日 二十八日 二十七日 二十六日 +

性別、

種

塵芥運 五月一 二十五二十五三 搬 F 定表

一六〇円う。犬の登録は毎年四月以降に更新七〇円け、狂犬病の予防注射を受けましよ

しなければなりません。無登録犬は

捕獲、又所有者は科料に処されるこ

とがあります。

登錄手数料 三百円

書道研究会 スクエア講習会

+

H

晚晚晚晚

公民館

百七十七年前の安永五年廣田組二

八ヶ村(津軽平野開拓史参照)の

二十五日 二十四日 二十六日 二十三日 (公民館、婦人会、 軍営連絡協議会 職人会、 運営審議委員会 カート ガリバン講習会 行事予定 Ŧi. 月 中

晚晚青 晚 晚 晚 晚晚 戦の 野立病院勤務を命ずる 野立病院勤務を命ずる 顕により本職を発する。 五月一日付 四月二十二日付 保健課勤務を命ずる 保健婦を命ずる (木造高校へ轉出) 谷 麡

良

助

定

和

考 +++++

図書貨出料

無人

料册

H H 日 H 日日 日日日日

數 旭旭大 大寺寺川岩川柳鎌 彌布布東 東本本新 田田栄元更更 錦 錦錦新幾 幾上平中下數 閩太闆 谷 生屋屋 生生 宮島 島 井 井 井 井 島

備 あります。 都合で運搬予定を変更する

百

九 八七六 五 三 H 日 H

図書貸出期間

七

日

以

內

午後六時まで

図書貸出册数

漢智、機械器具人開拓成就村中安全の為め、其の前年員服裝点檢、分列に於て喰川村に八幡宮を産士神に勸員服裝点檢、分列に於て喰川村に八幡宮を産士神に勸

て正午すぎ終了せ二年八月神宮齊藤信濃より『貞享年消防團員を表彰しつて來たが、僅か九十八年前の安政

中に八幡宮と申上候得共元來神明

雜歷自祉語文 誌史科科学学

類類類類類類類

三二百百百三

册册册册册册

百百

止願を吉田表へ提出し、爾來神明宮 に御座候間御引入奉願候云々』と訂中に八幡宮と申上候得共元來神明宮

として奉祀した。

振り、競技、リレたので、天和年中に現社地へ遷宮し てポンプ操法、郷り川に喰われて御堂も不安定になつ斗グランドに於い 所が十間に六間の社地も村名の通

-を行つた後、各た。遷宮後も矢張り八幡宮として祭

演習、機械器具人開拓成就村中安全の為め、其の前年消防ボンプの放水。年から開拓に着手した新田であるが

余で、五十六台の

五所川原は二百八十八年の寛文玉

福

士: 貞

蔵

、図書貸出場所

図書貨出時間

公

民

舘

た消防團員二千名

わたこれの日集つ

支部長の指揮で行

九

月十

八日 議

町

議

會事務局

臨

時

町

会

以

Ŀ

△町議会議長選挙の件

可 浩 久

議

すから、何分共御協力を願います。

△步行者その他に対する注意

るようにして下さい。

自動車等の直前直後を横切っては

道路を歩くときは必らず右側を通

は特に重点的に取締る方針でありま

尚今後 当署として 交通関係に於て

季全国 日 至 通 実 施 H

上げます。

実 施

事

項

毎朝自宅前道路の清掃をしま

、その他道路に関して不明の点は

衆

識

院

識

員

地參

方識

院

識

員 区

町役場土木係へ問合せ下さい。

通路に障害物を置かないこと。

ましよう。

通路を使用する時は必らず屈け

します。どうぞ御熟覧を願

います。一ちせいたします。

美

長男

何卒町民各位の御協力をお願い申一、

私は五所川原地区警察署勤務以來与道路上に幼兒を遊ばせないよう 五月十五 五 月二十四

お互いに一步外へ出たら事故か発生 互いに惨めな思いをしているのです の防止となる訳ですが、之が欠けて 念頭において、やったらば交通事故8道路上で引っばり合ったり、押 居ないようであり、 交通道德観念に いるために途に事故の発生を見、お 七ヶ月有余となり、その間專ら交通 於では、殆んど交通規則を守つて6道路上には危險又は妨害になる 係を担当し、取締の任に当って來 懲々交通の最盛期でありますので 道路が狭い程お互いに遵法精神を △荷馬車や自転車等に対する注意 うな物件を放置しないこと。 合つたりしないこと。 ないこと。 道路上を数人の横隊步行は絶対 道路上でボール投げや自轉車乗り けいと等をしないこと。 荷馬車を曳くときは必らずたづな して下さ

欠けて居る感が致します。

ます。 馬を引かなれば無謀操縦として処たづなは何時でもしつかり持つて引くこと。 警音器もない、ブレーキの設備も 罰されます。 馭者台の設備のない荷牛馬車に乘

観念をもつて事故の防止に協力致し

するものとして、注意して交通道德

4 荷馬車、自轉車は右折左折(回る) 進行してはいけない。 猫馬車又は自転車に乗って 20 するときは必らず手信号をする

自動車寄から降りるときは先づ雨8自転車の二人乗りは絶対しないと 路に入るときは必らず道路の左右7自転車は狭い道路から廣い道路へ 道路を横断するとき、又は他の道6自転車の横隊進行しないこと。 5夜間無灯火で進行しないこと。 て交通を確めてからにすること。

衆。參議

院

選

挙

管

理

委

員

選挙を顧

2

0

場合は必らず左側を通ること。 自転車は人通りの多い場所をスピ追越してはいけない。 荷馬車や自転車は接近して子供を 二人乗りは処罰されますから注意 して下さい。 荷馬車や自転車は道路を通行する

町

議

会の

動

き

五.

月

中

か、どうかを良く見てから降車す

側を見て他の車が接近して來ない

兩側の交通を確めてからにすると

道 (地区警察署古村交通主任) 路 Ŧī. 月三十 愛 護 一日まで 運 動

△専央処分報告の件(公営住宅関係)

秋 飛

元 島

吉 Ξ 决

△專决処分報告の件(国保関係)撤回

私達が毎日歩の行している道路の種選挙民について名簿を整備いたそ今後選挙について皆さんに知って頂

|荷馬車や自動車は道路上で妨害にが多いので選挙を管理する立場から||人は何時の場合でも相当数あるので場合は必らず左側を通ること。||事とは思いますが、あまりにその数||挙入名簿という) 登轍して貰い度い なるような行為(放置しない)を考えると『我々の首長を、国会議員すが、このような人は何時届出して ードを出して進行してはいけないながら投票に來ない人等があります。今回のように選挙が行われる場合に としてもつとく選挙に対する関心周知せしむることにいたして居りま ての資格要件を備いてないものとの出來るものだと考えてはいけません 観念が全然ないものと。選挙民としあり)名簿に載せて貰へるし投票が 経て補充選挙人名簿に登載して貰いらえる基本選挙人名簿は別々としてあります。又折角色々面倒な手続をいことは毎年九月十五日現在でこし 全然投票に來られない有権者が相当 ないかと憂慮して居ます。 を自分の良心に從つて選ぼうとするも(甚しきは選挙の当日申込むもの を高めるようにつとめると共にこの 何れも止むを得ない事情にあった一新たに有権者となり名簿に(補充選 一ツに該当する人が相当あるのじや必ず一定の期限があります、この とれについて今後選挙管理委員会らせするし更に町報その他の方法で 去る四月行われた三種類の選挙にちと思っています。 期限は正式には告示で皆さんにお 又此の際今一ツ心得で居て貫ひ度

3 全 5 月 1

町稅滯納整理旬間

- 1 本月は昭和27年度の会計閉鎖期です。未納の 税金は本月中に完納しましよう。
- 2 滞納者には不本意乍ら財産差押処分を執行致 しなければならないことになりますがお互い づい思ひを避けるため速かに完納しま

清藤

志郎

1 = 0

木村文男 柴田久次郎 鈴木清四郎

八〇 五六

計

PU,

〇五八 五七〇 三四

佐藤

尚武

三和

精

五七七七 九四九 四七六

楠美 省吾

森

順造

外崎干代吉

二、五七四

略

計

五、

八六六

2 0 自 5 月 日 H

て事業計画を次の通り決定した。 八年度通常總会を開き役員を改選 △役 五所川原町青年團ではこの程二十 五. 青 年 団 便

全副團 長長 員 竹 佐々木栄造(再) 正良(新)

事業計画

結成一周年紀念藝能祭

レコードコンサート

各区对抗野球陸上競技大会 忠 夫 長女 縣 剪 正 三上 敦 簡谷る 木 宫 館 藏 則 夫 長女 造 台出 本 Щ 長女 二女 九男 めぐ 3 惠 文 F 3 丸 仁 平

簿記講習会

家庭医学講習会 スクエア講習会

藁工品品評会

冠婚葬祭の簡素化運動

產業振興大会

珠算講習会

寺 新 幾 柳 雛 岩 島 木 町 町 田

町の多く発生する時期となりました。 町 各家庭の防犯に務めましょう。 町内の皆さんいよいよこれから犯罪 0 0 押売り、 戸締り注意 防。 犯。 乞食に 得● 注意

中) 月 (四 2 出生 亡 死

荒齊吉木 小澤中秋饒 正二女相 鈴 会 大健 三郎(57) 大健 三郎(57) オッ(70) 村 桐武 與三郎(8) 嘉 久 あ 3 + 太郎(62) 子(3)

幾錦本彌新本柳布末 島 生 屋廣 町町町町町町町町町町

発行の『玉所川原町報』に登載いた念議院議員選挙の結果を簡単にお知 じかねばならぬ事柄はチョイ | 〜毎月 左に先般行われた当町分の衆議院 義 三、九二五 義正 正太郎 幸 新太郎 五女 昭 爺 憲 長男 淨身 白戶 工藤 伊 菊 新 須 平 干 成田 平田 三上 木 造 吉 光 夫 作 一二男 戶 ▲死 藤 池 村 薬 藤 藤 長男 長女 長男 谷 四女 二女 三男 三男 三男 長男 長男 由 朝 忠 亡 利 孝 壽 省 慶 博 志 郁 子 伸 畑 憲 美 男 己

投 持

票 去

八六、

七%

投 持

票

率

大二、

一玉%

六二、一

y 率

75

L

去

y

補

者名

得

票

数

候補者名

得

票

数

Ш

功

七大久保爾三郎

一四七

省

七七

大澤喜代一

内

有効投票 無効投票

> 五 五、

八六六 八九〇

有効投票

四 四

〇五八

內

無効投票

一八九

投票総数

投票

總数

二四八

四、二四 全 国

田 田 錦 田 加 東 李 元 下平井町 中平井町 中平井町 Ш 布 彌 鐮 屋 生 端 谷 町 町 町 町 町

0